

精神分析特別セミナー 2015年4月12日（日）

Wendy Olesker 博士

「マラー・ベビーのその後：ある患者の
50年以上に渡る攻撃性の発達と変遷を追って」



Olesker博士は、ニューヨーク精神分析研究所（New York Psychoanalytic Institute）の訓練・教育分析家であり、またニューヨーク大学（New York University）のポストドク精神分析心理療法家養成プログラムで教鞭をとるかたわら、長年、乳幼児観察など精神分析的観点から発達研究に携わってこられました。1991年から1997年には McDevitt博士・Bergman博士と共にマラー・ベビー（元祖分離-個体化研究の対象となった赤ちゃん）の追跡研究に参加されました。今回、京都において、大人になったマラー・ベビーについてご講演いただくことになりました。追跡研究の結果のみならず、後に患者として博士と関わることになった「大人になったマラー・ベビー」との面接という、貴重な事例を紹介していただきます。また、米国で最も歴史のあるニューヨーク精神分析研究所の歴史と現状、日本の心理臨床事例に対するスーパーヴィジョンなど、盛りだくさんの内容になる予定です。（*講義は逐次通訳されます）

＜スケジュール＞ （*多少の変更の可能性あります）

セッション1 10:00 - 12:30：講義「マラー・ベビーのその後」

セッション2 13:45 - 15:30：講義「ニューヨーク精神分析研究所について」

（John Crow 医師、ニューヨーク精神分析研究所訓練・教育分析家と共に）

セッション3 15:45 - 17:45：ケース・スーパーヴィジョン

「乳児院から児童養護施設へと継続したプレイセラピーの事例」

発表者 武田由（社会福祉法人積慶園乳児院） 河崎佳子（神戸大学発達科学部）

＜司会＞ 川畑直人（KIPP・京都文教大学） <通訳> 松本寿弥（KIPP・京都文教大学）

場 所：京都駅周辺を予定しています。

参加費：一般 8,000円 学生 6,000円

参加資格：臨床心理士・精神科医など、心理臨床にかかわる専門家ならびに学生

定 員：120名（予定） （*本セミナーは、臨床心理士の研修ポイントに申請予定です）

＜申し込み＞ 件名を「Olesker特別セミナー申込」とした上で、1) 氏名 2) 所属（職場・学校等） 3) 一般 or 学生 4) メールアドレス 5) 臨床心理士資格の有無 をご記入の上、kipmail@nifty.com にメールでお申し込みください。予約登録の上、振込先等をお知らせします。また、会場と時間については確定次第お知らせします。

＜問合せ先＞ KIPP桃山心理オフィス Tel&Fax：075-623-0823 メール: kipmail@nifty.com

主催 有限会社ケーアイピーピー 京都市伏見区京町4丁目156-1